#### Informatica World Tour

Snowflake, Databricks, AWS, Microsoft, GCP...
マルチクラウドで創る最強データプラットフォーム

テクニカルセールス本部 執行役員 テクニカルセールス本部本部長 荒田 圭哉



# Informatica & Participant Product Disclaimer Statement

ここで提供される情報は、情報提供のみを目的としています。ここで説明されている インフォマティカ またはサードパーティの製品、サービス、または機能の開発、リリース、およびタイミングは、インフォマティカ または各パネル参加者の独自の裁量に委ねられており、購入の決定を行う際に依拠すべきではありません。

ここでの記述は現在入手可能な情報に基づいており、変更される可能性があります。このような記述は、将来的に特定の製品または機能を提供することを表明、保証、または約束するものではありません。

実際の製品、サービス、または機能は、さまざまなリスクと不確実性の結果として、明示または暗示されたものと大幅に異なる場合があります。これらのリスクの詳細については、「リスク要因」というセクションを含む、会社の SEC 提出書類を確認してください。

# クラウドエコシステムパートナーとの戦略的提携









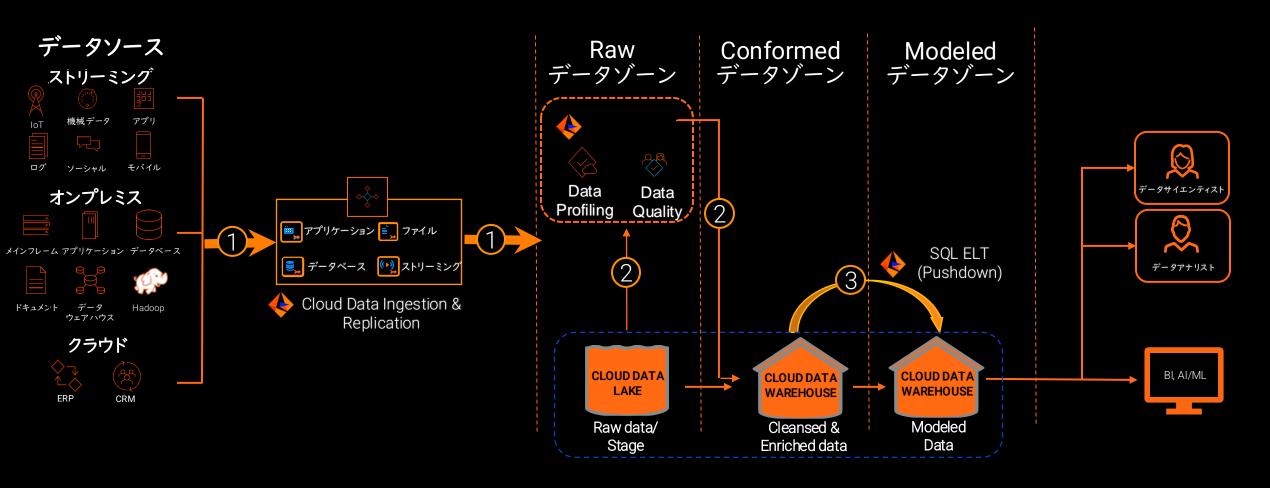






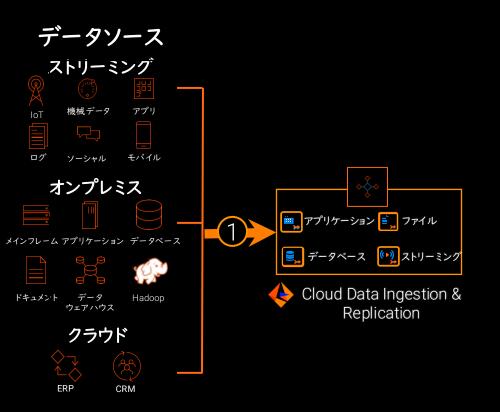
# Switzerland of Data & Al

#### エコシステムパートナーと作るモダンデータアーキテクチャ



# ①あらゆるデータをシンプルに取り込む

#### **Cloud Data Ingestion and Replication**

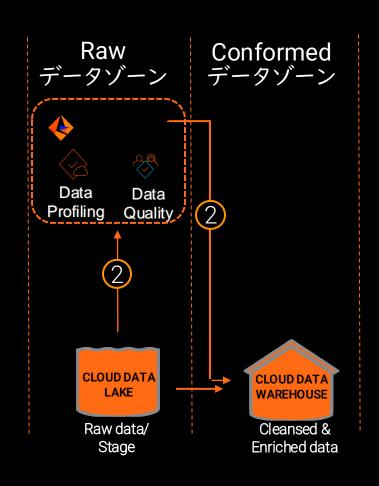


4ステップのウィザードで、フラットファイル、 データベース、アプリケーション、ストリーミング からデータを一括取り込み

• 全件一括だけではなく、変更差分データの 抽出も可能

# ②データ品質の診断と向上

#### **Cloud Data Profiling & Cloud Data Quality**

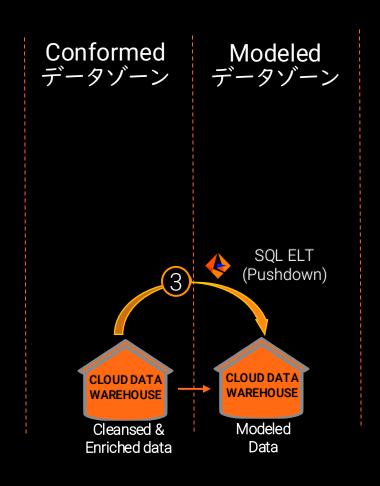


データプロファイリングで、データの品質を 自動診断

• 診断結果からクレンジング部品を作成し、 綺麗なデータを生成

# ③エコシステムパートナーのエンジンで高速データ処理

#### **Native SQL ELT**



エコシステムのコンピューティングリソースで 高速にデータ処理

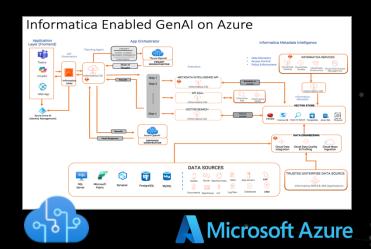
• 各エコシステムに対応するSQLを自動生成

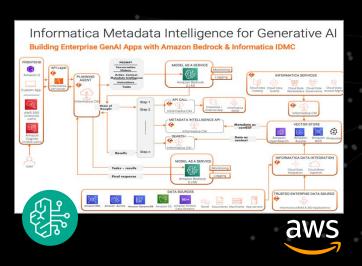
• データ転送料金はゼロ

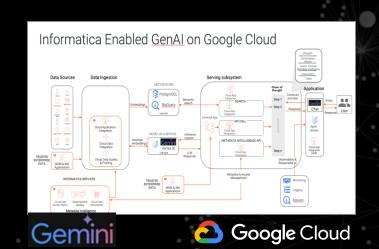
#### インフォマティカ & エコシステム による生成AIアーキテクチャ

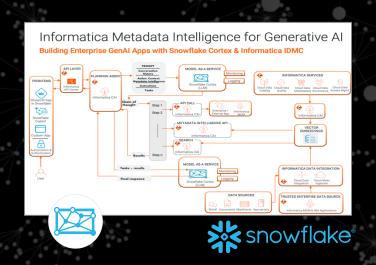


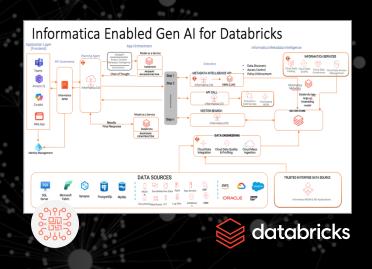
#### 生成AIのためのリファレンスアーキテクチャ

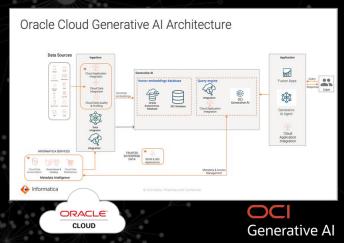












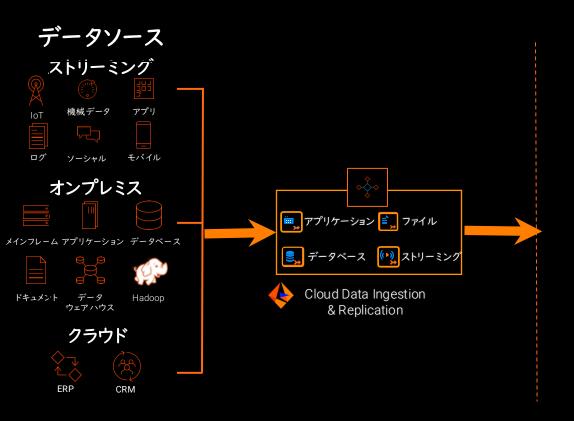
## 最後に

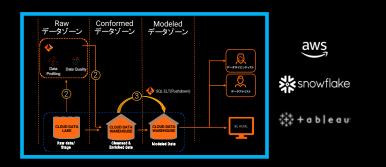
Informatica World Tour

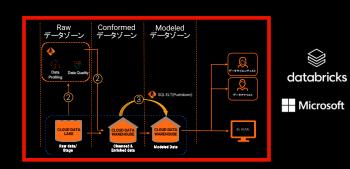
#### Cloud Data Access Management

#### マルチクラウド・データアーキテクチャの今後の課題

データアクセス管理、セキュリティの運用負荷が、クラウドサービスの数に比例して高まる







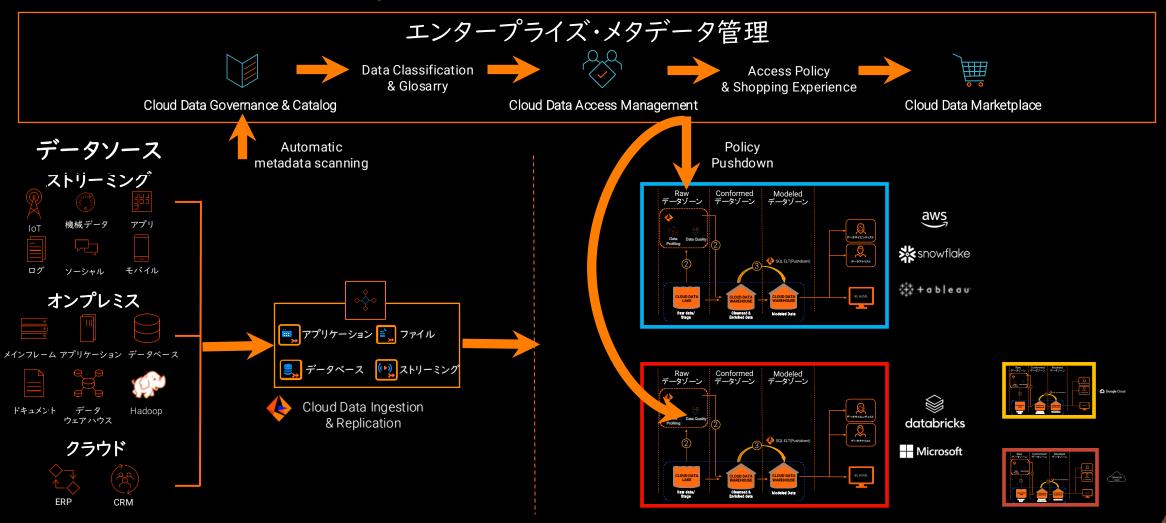






# 最後に

#### Cloud Data Access Management

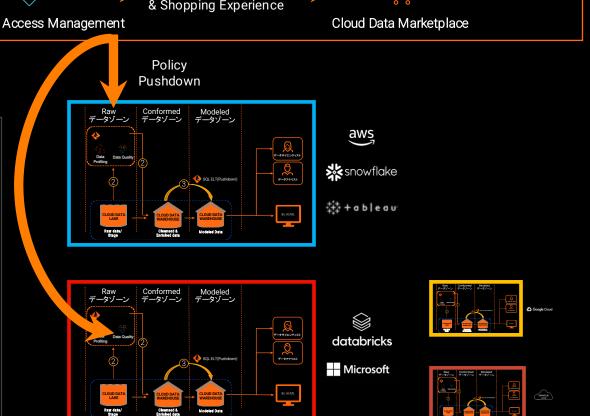


### 最後に

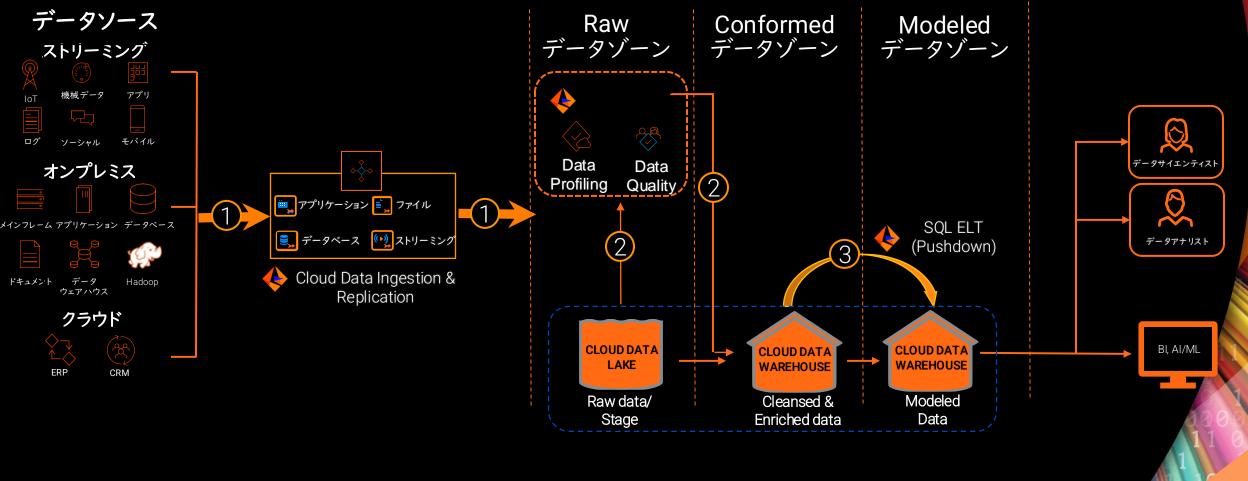
#### Cloud Data Access Management



- ポリシー駆動、データアクセスー元管理
- ① ETL処理中のデータマスキング
- ② Proxy Server経由のデータ アクセス制御
- ③ Policy Pushdownでエコシステムのアクセスポリシーを直接制御



### まとめ



# Where data & Al come to









